南極地域観測事業　公開利用研究　申請書

（第６２次南極地域観測隊実施分）

1. 研究課題名（何を明らかにしようとするか等、研究課題の概要がわかるような研究課題名を和英作成し、記載してください。

（１）和文：

（２）英文：

1. 実施体制（代表者及び共同研究者の氏名、所属・職及び当該研究課題における役割等を記載してください。）
2. 代表者

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属・職 | 役割 | 同行 | 観測経験 |
|  |  |  |  |  |

1. 共同研究者

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属・職 | 役割 | 同行 | 観測経験 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

※「同行」欄には、同行者として南極へ派遣する予定の者に〇を付してください。

※「観測経験」欄には、南極に限らず観測に従事した経験を、場所と実施年を分かるよう記載してください。

※欄が足りない場合は、適宜追加して記載してください。

1. 研究目的（何をどこまで明らかにしようとするのかを、背景や国際的な位置づけも含めて具体的に記載してください。）
2. 期待される成果

　当該研究課題の実施により科学的に何が明らかになり、どのようなインパクトを持つのか等を、具体的に記載してください。

1. 研究計画（実施地域や実施時期も含めて記載してください）
2. 関連研究の実績

　申請する研究課題に先行する関連研究の実績があれば、記載してくだい。公開利用研究でこれまでに関連実績がある場合は、その具体的な成果を記載してください。また、継続の場合は継続の必要性について記載してください。

1. 観測機器（現地に持ち込んで使用する機器の概要、数量、重さ、容積、電力量等を記載してください）
2. 研究実施に際して必要な支援

・南極での研究にあたり、本研究で派遣する者以外の者の支援が必要な場合は、所要人数、時期、日数等を記載してください。

・南極での研究にあたり、観測物資以外で必要な設備、装備等があれば記載してください。

1. 取得見込みデータ・試料（当該研究実施により、取得が見込まれるデータまたは試料の種類や量を記載してください。）

１０．データ公開計画（取得したデータ（試料のデータ含む）の公開予定方法、公開予定時期を記載してください。）

１１．経費の出所（当該研究課題の実施にあたっての経費の出所を記載してください。）

１２．同行者を派遣しない理由

　　同行者を派遣しない予定の計画については、その理由（派遣できない理由、派遣しなくとも実行可能な理由等）を具体的に記載してください。

１３．環境保護への対応

南極地域での活動は、すべて「南極地域の環境の保護に関する法律」に基づいて、環境に留意して実施する必要があります。本研究を遂行するにあたって法律により禁止又は制限される行為等に該当するような内容を含む場合、講じる方策と措置を記載してください。

１４．人権の保護及び法令等の遵守への対応

本研究を遂行するに当たって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など指針・法令等に基づく手続が必要な研究が含まれている場合、講じる対策と措置を、記載してください。なお、そのような研究の実施にあたっては、別途倫理委員会等での計画の承認が必要となります。

１５．申請者連絡先情報

* 1. 電話：
	2. E-mail：

１６．審査希望区分（審査を希望する区分いずれか一つを■としてください）

　□宙空圏　　□気水圏　　□地圏　　□生物圏　　□その他

１７．その他（その他、研究課題の実施にあたり、要望等があれば記載してください。）

＜全体を通じた留意事項＞

・ページ数

　全体のページ数についての制限は設けませんが、審査に必要な事項を踏まえつつ、簡潔に作成してください。

・各項目の文字数

　各項目の文字数の制限は設けません。

・図表の挿入

　必要に応じて、適宜図表を挿入していただいて構いません。

・フォントサイズ

　フォントサイズは10.5以上で記載してください。

・ページレイアウト

　余白の幅等ページレイアウトの変更は、読みにくくならない程度であれば適宜行っていただいて構いません。